

テーマ	担当教員	日時/場所	募集定員	概要	応募期限
ゲーム開発の職人 になろう!	嶋崎真仁 准教授	5/21(月) 10:30-12:00 キックオフ 以降、毎週月曜2限 大学院棟 -603	最少4名～最大 12名程度(グル ープ応募が望 ましい)	スマホ、パソコンのみならず、PlayStationやSwitchといったゲーム専用機にも使われるゲームエンジンP Unreal Engine 4*を使って、グループでオリジナルゲームを制作してもらいます。5月中旬に有名なゲーム クリエイターをお招きして講義を実施します。それを契機にゲームエンジンによるゲーム制作の勉強会 を定期的に実施し、その成果を講義いただいたゲームクリエイターに講評・アドバイスしてもらいます。 なお、講義は大学院の授業「応用情報処理特論」の一部として実施されること、完成したゲームは状況が 整えばオープンキャンパス等での展示も視野に入れます。	5/17(木) ×切
スマートフォンの中 身をみてみよう	小宮山崇夫 助教	5/25(金)18時から19 時まで 創造工房S102	最少1名～ 最大4名	近年のスマートフォンは防水機能が装備されていて、そう簡単に分解して中身を見ることはできません。 防水機能が装備されていない機種も薄型化、組み立ての簡易化によって簡単に分解できないように なっています。液晶が割れて正常な表示ができなくなったスマートフォンを分解して中身を見て、どのよ うな部品、ICが搭載されているかを観察しましょう。	5/18(金) ×切
アーク溶接をやって みよう	高橋 武彦 准教授	5/31(木)、6/1(金) 16:10～17:40 特別実験棟 加工工場2F(J203)	最少1名～ 最大6名 作業着、運動靴 を着用のこと	金属を発生する熱で溶融させて接合する技術を溶接といい、その熱源に放電アークを用いるものをアー ク溶接と言う。この学習では、鉄をアーク溶接する手溶接、半自動溶接を行う。	5/24(木) ×切
ハードディスクを分 解しよう	小宮山崇夫 助教	6/1(金)18時から19時 まで 創造工房S102	最少1名～ 最大6名	ハードディスク(HDD)は現在の主要記憶媒体になっており、テレビのレコーダー、パソコンに搭載されて います。パソコンにはソリッドステートドライブ(SSD)が搭載されるようになってきましたが、まだまだ主 役の座は譲らないと考えられます。壊れたHDDを分解して中身を見て、どのような機構になっているか を観察しましょう。	5/24(木) ×切
おりがみ建築「秋田 の建築シリーズ」を つくろう	込山敦司 准教授	6/8(金)5限終了後 6/15(金)5限終了後 37/6(金)5限終了後 大学院棟5階ゼミ室1	最少5名～ 最大20名 ※主に建築向け だが全学科・学年 可。CADを使える と作業が容易。	おりがみ建築(ポップアップアートの建築版)の基本原理解を学び、みんなで秋田県内の建築(有名な建築 家の作品、登録有形文化財の建築、各地のランドマークになっているもの)を選んで、オリジナルのおり がみ建築をデザインします。紙とおりがみ建築の制約(折りたためて、開くと立体になる。切り抜きと折る 作業のみで、貼り付けは行わない。、)を学ぶことで、造形とデザインや構造についての能力を向上するの が目的です。なお、この企画で良い作品が多数そろったら、どこかのギャラリーで展覧会を開くことを目標 としています。	6/1(金) ×切
3 Dプリンタ & 3 D C A Dソフトを 体験してみよう	長南安紀 助教	6/8(金) 4限 創造工房 S102	最少2名～ 最大8名	創造工房センターには学生が自由に利用できる 3 D プリンタがあります。本講座では、フリーの 3 D・C A Dソフト(Autodesk 123D Design)の使い方の基礎と、作成したデータを用いた 3 D プリンタでの印 刷方法について講義を行います。	6/1(金) ×切
3色LEDライトを自 作してみよう～回 路設計から製作ま で～	長南安紀 助教	6/15(金)4限 創造工房 S102	最少1名～ 最大6名	【超初心者向け】まずLED素子の資料を参考に必要な抵抗の値を計算し電源やスイッチ等を含めた簡単 な回路の設計後、ハンダ付けを行います。非常に簡単な回路ですが、電子工作の経験が無く慣れていな い人には結構敷居が高いものです。電子工作の経験は殆どないが興味はあるといった学生向け	6/8(金) ×切
LaTeXでかっこいい 論文を書こうー数 式を自由自在に書 けるようになるー	廣田 千明 准教授 渡邊 貫治 准教授 寺田 裕樹 助教 安倍 幸治 助教 松下 慎也 准教授 橋浦康一郎 助教 宮本 雲平 准教授	6/18, 6/19の17:50～ 19:50 電子情報システム学 科計算機室(G1417)	最少4名～ 最大16名	授業のスライドや配布資料で数式がきれいに印刷されている資料をみたことはありませんか?それはた ぶんLaTeXで作られています。あんなきれいな資料を作ってみたいと思っている学生さんはこの講座を 受講しましょう!	6/11(月) ×切
マイクロワイヤーを 引っ張ってみよう(微小引張試験)	藤井達也 助教	6/21(木)または6/28 (木) 16:30～18:30 G II 523	最少1名～ 最大4名	集積回路やマイクロマシンの配線として用いられるボンディングワイヤー(アルミ線、線径25 μm)の引 張試験を行います。微細ワイヤーに引張荷重を与え、ワイヤーが破断するまでの荷重と伸びを測定する 方法を学びます。髪の毛(直径60～100 μm)の強度も測定してみましょう!	6/14(木) ×切
ロボット製作入門 ～レゴマインドスト ーム 初級編～	片岡康浩 助教 伊東良太 助教 小宮山崇夫 助教 長南安紀 助教 齋藤敬 准教授 齋藤直樹 准教授 高山正和 准教授 山口博之 准教授	6/22(金)、6/29(金) 3 - 4時限目 G II -204	最少2名～ 最大15名 知能メカトロニク ス学科 1年生	レゴマインドストームを使って、ライトレースロボットを製作します。ロボットの組み立てやプログラミ ングなどを体験することにより、ロボット製作の基礎を学ぶことができます。ロボットやレゴマインドスト ームに興味がある方の参加をお待ちしております。初學者大歓迎です。	6/15(金) ×切
Arduinoで光のイル ミネーションを作ろ う	伊東嗣功 助教	6/22(金) 17:50～19:50 創造工房 S102	最少1名～ 最大10名 ※可能な限りPC 持参(応相談)	Arduinoの基本的な使い方や基板へのはんだづけを体験し、シリアルLEDを使った簡単なイルミネーシ ョン作りに挑戦する。回路に関する知識は無くても問題ありません。	6/15(金) ×切
太陽電池を測って みよう	小谷光司 教授 小宮山崇夫 助教	6/27(水) 午後 大学院棟 D-507	最少1名～ 最大6名	太陽電池は「電池」という言葉が付きますが、皆さんが日常しようしているリチウムイオン電池とは異なり 電気をため込むのではなく、ダイオードという電子デバイスに光を当てることによって発生する電気エネ ルギーを利用しています。実際の太陽電池モジュールを複数組み合わせ測定しながら、影問題など太 陽電池特有の特性を見てみましょう	6/20(水) ×切
「流れ」のイメージ ング:可視化と画像 処理の体験	大徳忠史 助教	7月10日(火)または 11(水)または18(水) の16時～18時 G2-403に集合	最少1名～ 最大5名	「流れ」現象を理解するために、流れを可視化することはよく行われており、可視化像から定量的に情報 を得ることができれば「流れ」をイメージすることと計測を同時に行うことができる。そのための手法 を体験する。やや専門的ではあるが、学生の理解の一助となると考える。	7/3(火) ×切